

法学研究科・法学部教授会議事要録

I 開催日時 令和7年11月12日（水）15時00分～17時00分（Zoom及びmanaba会議）

II 出席者 50名

III 前回議事要録について
原案のとおり承認された。 (資料1)

IV 報告事項

1 全学事項

- (1) 四大学未来共創連合 22世紀コンソーシアムポッドキャスト「微重力ラジオ」について
(周知) (資料2)
研究科長から、四大学未来共創連合 22世紀コンソーシアムポッドキャスト「微重力ラジオ」について、資料に基づき報告があった。
- (2) 令和7年度一橋大学学生生活実態調査の実施について (資料3)
研究科長から、令和7年度一橋大学学生生活実態調査の実施について、資料に基づき報告があった。
- (3) 一橋祭期間中の自動車等の構内乗入れ規制の実施について (資料4)
研究科長から、一橋祭期間中の自動車等の構内乗入れ規制の実施について、資料に基づき報告があった。
- (4) 次期学長選考日程について (資料5)
研究科長から、次期学長選考日程について、資料に基づき報告があった。
- (5) 大学間交流協定の締結について (新規・全学／①ライン・フリードリヒ・ヴィルヘルム大学ボン、②ヤギエウォ大学) (資料6)
研究科長から、大学間交流協定の締結について (新規・全学／①ライン・フリードリヒ・ヴィルヘルム大学ボン、②ヤギエウォ大学)、資料に基づき報告があった。
- (6) 大学間交流協定の締結について (更新・全学／①ルイス大学、②マドリード・コンプルテンセ大学、③メキシコ大学院大学 (エル・コレヒオ・デ・メヒコ)) (資料7)
研究科長から、大学間交流協定の締結について (更新・全学／①ルイス大学、②マドリード・コンプルテンセ大学、③メキシコ大学院大学 (エル・コレヒオ・デ・メヒコ))、資料に基づき報告があった。
- (7) 部局間交流協定の締結について (更新・部局／商学部とライムンドゥス・ルルス大学 ESADEビジネススクール) (資料8)
研究科長から、部局間交流協定の締結について (更新・部局／商学部とライムンドゥス・ルルス大学 ESADE ビジネススクール)、資料に基づき報告があった。
- (8) 令和8年度入学者選抜（学部）における小論文・面接等ガイドライン (資料9)
研究科長から、令和8年度入学者選抜（学部）における小論文・面接等ガイドラインについて、資料に基づき報告があった。

(9) 過半数代表者の選出について (資料 10)
研究科長から、過半数代表者の選出について、資料に基づき報告があった。

2 法学研究科事項

(1) 休学者について (ビジネスロー専攻) (資料 11)
ビジネスロー専攻長から、休学者について、資料に基づき報告があった。

(2) 2026 年度レーアプランについて (ビジネスロー専攻) (資料 12)
ビジネスロー専攻長から、2026 年度レーアプランについて、資料に基づき報告があった。

(3) 寄附金の受入れについて (資料 13)
担当教員から、寄附金の受入れについて、資料に基づき報告があった。

V 審議事項

(1) 教員人事について (資料なし)

① 研究科長から、グローバルリーガルイノベーション教育研究センター所属特任准教授採用人事について、令和7年11月12日開催の人事会議において審査報告が行われ、可否投票の結果、特任准教授採用が了承された旨の説明があり、承認された。
[発令予定日：令和8年1月1日]

② 研究科長から、グローバルリーガルイノベーション教育研究センター所属教員採用人事について、令和7年11月12日開催の人事会議において審査報告が行われ、可否投票の結果、講師採用が了承された旨の説明があり、承認された。[発令予定日：令和8年2月1日]

③ 研究科長から、教授昇任人事について、令和7年11月12日開催の人事会議において審査員3名が選出された旨の説明があり、承認された。

④ 研究科長から、テニュア審査及び准教授昇任人事について、令和7年11月12日開催の人事会議において審査員3名が選出された旨の説明があり、承認された。

⑤ 研究科長から、国際法部門担当講師（テニュアラック）採用人事について、令和7年11月12日開催の人事会議において、審査員3名が選出された旨の説明があり、承認された。

⑥ 研究科長から、刑事法部門担当教員（教授）採用人事について、令和7年11月12日開催の人事懇談会において、手続きを進めることが了承された旨の説明があり、承認された。

(2) 休学者について (法学・国際関係専攻) (資料 14)
大学院教育専門委員から、休学者について、資料に基づき説明があり、承認された。

(3) 学生交流協定に基づく 2026 年 4 月入学交換留学生の受入れについて (資料 15)
学士課程教育専門委員及び大学院教育専門委員から、学生交流協定に基づく 2026 年 4 月入学交換留学生の受入れについて、資料に基づき説明があり、承認された。

(4) 入学前の既修得単位認定について (法学・国際関係専攻) (資料 16)
大学院教育専門委員から、入学前の既修得単位認定について、資料に基づき説明があり、承認された。

(5) 派遣留学生の単位互換認定について (法学部) (資料 17)
学士課程教育専門委員から、派遣留学生の単位互換認定について、資料に基づき説明があり、承認された。

- (6) 大学院学生の留学に伴う単位認定の取扱いについて（案） （資料 18）
大学院教育専門委員から、大学院学生の留学に伴う単位認定の取扱いについて、資料に基づき説明があり、承認された。
- (7) 2026 年度レーアプランについて（法学部、法学・国際関係専攻） （資料 19）
学士課程教育専門委員及び大学院教育専門委員から、2026 年度レーアプランについて、資料に基づき説明があり、承認された。
- (8) 2026 年度 4 月入学外国人研究生の受入れについて （資料 20）
大学院教育専門委員から、2026 年度 4 月入学外国人研究生の受入れについて、資料に基づき説明があり、承認された。
- (9) 客員研究員の受入期間の変更について （資料 21）
担当教員から、客員研究員の受入期間の変更について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (10) 2027 年度入試（2026 年度実施）以降の一橋大学法科大学院一般選抜実施方法の変更について （資料 22）
担当教員から、2027 年度入試（2026 年度実施）以降の一橋大学法科大学院一般選抜実施方法の変更について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (11) 一橋大学法科大学院教育基盤整備基金奨学金取扱要項の制定について （資料 23）
法科大学院長から、一橋大学法科大学院教育基盤整備基金奨学金取扱要項の制定について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (12) 国立台湾大学との交流協定について （資料 24）
ビジネスロー専攻長から、国立台湾大学との交流協定について、資料に基づき説明があり、承認された。
- (13) 学会との共催について （資料 25）
研究科長及び担当教員から、学会との共催について、資料に基づき説明があり、承認された。

VI その他

- (1) 5 年一貫プログラム（企業・知財法務）先行履修への科目提供について （資料なし）
担当教員から、5 年一貫プログラム（企業・知財法務）先行履修への科目提供について説明があった。
- (2) 次期研究科長（学部長）候補者の選出について （資料なし）
研究科長から、次期研究科長（学部長）候補者の選出について案内があった。

- 次回開催予定：令和 7 年 12 月 10 日（水）